

～COP10パートナーシップ事業～

(COP10開催期間:10月18日～29日)



「田園自然再生活動コンクール」 応募団体を募集します！

農業生産と多様な生き物や生息環境を守り、その恵みを将来にわたって利用出来るよう、農村の自然環境の再生活動に取り組んでいるグループや団体であれば、どなたでも応募できます。



募集期間：平成22年7月13日（火）～8月6日（金）

別添の応募用紙に必要事項を記入し、郵送又は電子メールにて応募してください。

優秀な取組みには、農林水産大臣賞をはじめとする6賞の表彰を、COP10開催に合わせ10月18日（月）に行います。

農林水産省

目的

農村では、農業の営みを通じて田んぼや水路、ため池などにさまざまな生きものが育まれ、自然豊かな環境が作り上げられてきました。

こうした農村のもつ豊かな自然環境の再生を図り、農業生産と自然が共生する地域づくりを推進するため、農家の皆さんと地域の方々、NPOなどが協力して行っている「田園自然再生活動」の取組を広く募集し、優良事例について表彰します。

※農業生産との調和を図りながら、農村の自然環境の保全・再生活動に取り組んでいるグループや団体であれば、どなたでも応募できます。



応募方法

所定の応募用紙（別添）に必要事項を記入し、事務局宛に郵送または電子メールにて応募して下さい。応募いただいた書類を、本コンクールの審査に利用いたします。

応募用紙は、(社)農村環境整備センターホームページの田園自然再生のコーナーからもダウンロードできます。（<http://www.acres.or.jp>）

※応募書類は、「田園自然再生支援センター」事務局に帰属するものとし、書類を基に資料を作成・公表することを妨げないものとします。また、応募いただいた書類は返却いたしません。



★送付先

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 11-8 フジスタービル 2 階

(社) 農村環境整備センター 田園自然再生活動コンクール係

TEL : 03-5645-3671 FAX : 03-5645-3675

電子メール denen-saisei@acres.jp

※ 応募の際は、封筒やメール（件名）に「田園自然再生活動コンクール応募」と記載（入力）して下さい。

募集期間

平成 22 年 7 月 13 日（火）
～ 8 月 6 日（金）



審査結果の 公表、スケジ ュール

審査の結果は、平成 22 年 10 月上旬に(社)農村環境整備センターホームページにて公表する予定です。

平成 22 年 8 月 6 日（金）：田園自然再生活動コンクール応募締切

8 月～9 月：審査

10 月上旬：結果発表

10 月 18 日（月）：田園自然再生活動コンクール表彰式

（於：国立オリンピック記念青少年総合センター）



審査の視点

コンクールの審査では、田んぼや水路、ため池などにおいて農業生産との調和を図りながら、生態系の保全等、自然環境の保全・再生活動に取り組むグループや団体を対象に以下の視点等に着目して優良な事例が選定されます。

- ★農業生産と自然とが共生する地域づくりの視点
- ★効果等を把握しながら行う自然や生態系の保全・再生活動の視点
- ★子どもたちなどへの自然環境学習や自然体験等の視点
- ★市民、NPO、農業者等の多様な主体の連携の視点
- ★都市と農山漁村の交流等を行いながら自然環境保全・再生等に取り組む視点
- ★全国のモデルとなるような先進性の視点

ただし、上記のすべての項目に該当している必要はなく、いずれかの項目において優れている活動についても受賞対象となります。

各賞の公表

対象となる活動の中から、優れたものに対して以下の賞を表彰し、広く公表します。

- 農林水産大臣賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・1点
- 農林水産省農村振興局長賞・・・・・・・・・・1点
- 環境省自然環境局長賞・・・・・・・・・・・・・1点
- 子どもと生きもの賞・・・・・・・・・・・・・・・1点
- パートナーシップ賞・・・・・・・・・・・・・・・1点
- オーライ！ニッポン賞・・・・・・・・・・・・・・・1点





平成 21 年度は農林水産大臣賞をはじめ以下の 7 団体が表彰されました。
過去 7 回の受賞団体の概要等は (社) 農村環境整備センターホームページでご覧になれます。
(<http://www.acres.or.jp/Acres/denen/html/contest.htm>)

平成 21 年度 受賞 団体

◆農林水産大臣賞



鞍掛山麓千枚田保存会
(愛知県新城市)

棚田全域をビオトープとする豊かな自然環境の
保全・再生と都市・企業との連携交流

◆農村振興局長賞



たかしま有機農法研究会
(滋賀県高島市)

生きものと共生した水稲栽培を通じた消費者と
の交流、生きものブランド米による活性化

◆自然環境局長賞



佐渡トキの田んぼを守る会
(新潟県佐渡市)

トキとの共生型農業の拡大を目指した調査や栽
培技術の普及、トキブランドによる食育の活動

◆子どもと生きもの賞



愛媛県立伊予農業高等学校 伊予農
希少植物群保全プロジェクトチーム
(愛媛県伊予市)

希少種と多様な植物群落両者の保全を目指した
活動による環境教育の実践

◆パートナーシップ賞



TAPPO南魚沼やまとくらしの学
校 (新潟県南魚沼市)

地域住民と NPO 法人が協働で、都市住民を対象に
地域の豊かな自然や食などを活用して活動

◆オーライ! ニッポン賞



特定非営利活動法人つくば環境フォ
ーラム (茨城県つくば市)

谷津田の保全・再生に多くの都市住民 (特に企業
ボランティア) の参加を得て交流を展開

◆朝日新聞社賞



特定非営利活動法人大宜味つばきの
会 (沖縄県大宜味村)

やんばるの里山に生息するツバキ類群生地の保
護を通じて、里山里山全体の有用植物を再生

応募・問い合わせは、こちらまで!

(社) 農村環境整備センター内 田園自然再生活動コンクール係

住所: 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 11-8 フジスタービル 2 階

TEL: 03-5645-3671 FAX: 03-5645-3675 URL: <http://www.acres.or.jp>

農林水産省農村振興局農村政策部農村環境課

TEL: 03-3502-6091 FAX: 03-3502-7587

主催

農林水産省 / (社) 農村環境整備センター

共催

環境省 / (財) 日本グラウンドワーク協会 /
都市と農山漁村の共生・対流推進会議 (オーライ! ニッポン会議)

後援

全国水土里ネット / (財) 都市農山漁村交流活性化機構 / (財) 自然環境研究センター /
(財) 日本生態系協会 / (社) 農業農村工学会 / (社) 日本造園学会 / 株式会社 日本農業新聞
連携協力 生物多様性条約第 10 回締約国会議支援実行委員会



3. 活動の特徴

(2の④「活動の内容」と重複しても構いませんので、該当する事項について記入して下さい)

<p>①農業との関わり</p>	<p>農業生産に直接又は間接的に結びつくような試みなど、農業（農家や営農）との関わりについて、簡潔に記入して下さい。</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
<p>②地域の活性化の状況</p>	<p>自然環境の再生・保全活動を通じた、<u>地域の活性化に結びついている場合</u>、活性化の状況について、簡潔に記入して下さい。</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
<p>③自然環境の再生・保全効果を把握するための調査内容及び調査結果の概要</p>	<p>自然環境の再生・保全効果を把握するための<u>調査を行っている場合</u>、調査の内容及び調査結果の概要について、簡潔に記入して下さい。</p> <p>○調査の内容：</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>○調査結果の概要：</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
<p>④関係機関等との連携・協力状況</p>	<p>農家、農業団体、教育機関、住民グループ等との<u>連携・協力がある場合</u>、連携している機関の名称、及び連携・協力の内容について、簡潔に記入して下さい。</p> <p>○連携している機関の名称：</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>○連携・協力の内容：</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>

<p>⑤都市住民の参加状況</p>	<p>自然環境の再生・保全活動に、<u>都市住民の参加がある場合</u>、参加状況やその内容について、簡潔に記入して下さい。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
<p>⑥環境教育の取組状況</p>	<p>自然環境の再生・保全活動の中で、<u>環境教育に取り組んでいる場合</u>、取組の内容について、簡潔に記入して下さい。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
<p>⑦受賞やマスコミ等での紹介実績の状況</p>	<p>自然環境の再生・保全活動に関して、<u>受賞歴や新聞・テレビ等での紹介があった場合</u>、その内容を簡潔に記入して下さい。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
<p>⑧その他</p>	<p>上記の他、特徴的・独創的な取組など、強調できる点を記入して下さい。</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

※活動内容等に関して参考となる資料、写真等があれば添付（最大5枚程度）して下さい。

応募者の個人情報、第三者へ提供することは一切ありません。各賞の選考、入省等の通知、各賞の送付等、本コンクールの運営に必要な範囲でのみ利用します。また、「田園自然再生活動に関する情報提供」をご希望の方には、個人情報をういて各種情報を電子メールでご連絡する際に利用します。